

株式会社中央自動車グループ(fourdrive 各店舗・dreicarw.com 店・全国査定センター各店舗)放射性物質に関する安心のための取り組みについて

お客様に安心してドライブを楽しんで頂きたい…

そこで品質向上の一環として、弊社グループで販売する全車輻に放射線測定を行います。

現在、政府の方針で様々な分野で放射線対策がとられています。残念ながら中古車業界に関しては、未だに放射線検査に関する方針が発表されていない状況です。

弊社グループは他社に先駆け自主検査を行い、弊社が定めた基準値を超える車両の販売は行いません。

ご安心してご購入頂けます。

弊社基準値：0.2 マイクロシーベルト毎時 ($\mu\text{Sv/h}$)

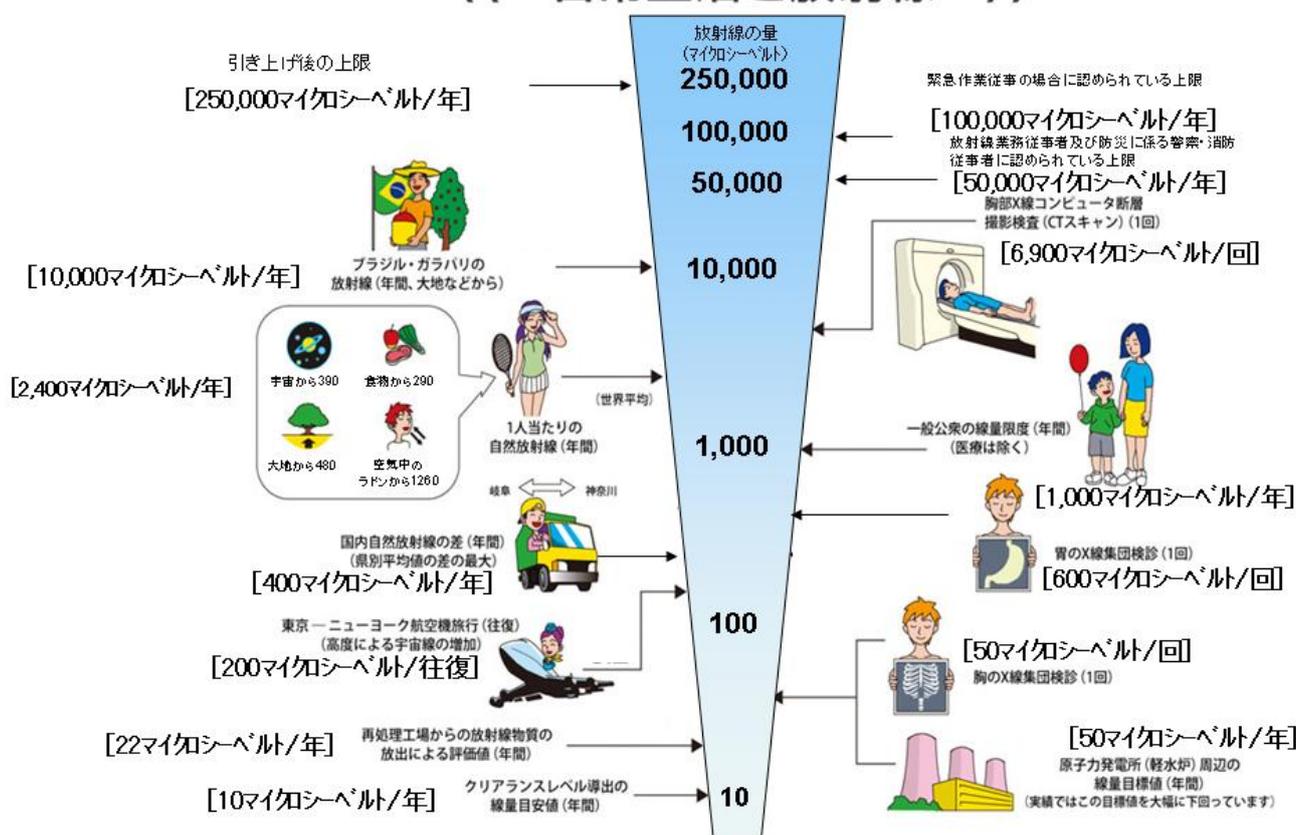
※0.2 マイクロシーベルト規定値は多くの諸外国が放射線検査の国際基準として安全が認められている値です。

測定機器：堀場製作所製 PA-1000Radi (日産自動車を使用している物と同機種です。)

測定箇所：タイヤ付近 ポンネット付近 運転席ステアリング付近

弊社規定値 0.2 マイクロシーベルト毎時 ($\mu\text{Sv/h}$) を1年間の被ばく量に換算すると、219 マイクロシーベルト (μSv) (1日3時間乗車した場合の年間累計値) となっております。この数値は東京～ニューヨークを飛行機で1往復した際に受ける放射線量(約200 マイクロシーベルト)と同程度となっております。

《 日常生活と放射線 》



※ Sv【シーベルト】=放射線の種類による生物効果の定数(※) × Gy【グレイ】

※ X線、γ線では 1

資源エネルギー庁「原子力2002」をもとに文部科学省において作成

弊社グループは車両の安全性を判断する材料となるべく、今後もお客様への安心・サービスを強化して参ります。